

東北太平洋沖地震の災害応援給水活動(被災地での活動報告)

4月11日現在

第1班



- 3月15日(火) 午前8時30分
水道部職員4名が、給水車(4トン)、給水パック(6リットル)1,000個を持って被災地に向け、丹波市役所柏原支所を出発。
- 3月16日(水) 岩手県盛岡市に到着。
- 3月17日(木) 岩手県宮古市で給水活動。介護老人保健施設『ほほえみの里』への給水を行いました。
- 3月18日(金) 宮古市内の看護専門学校と、県立宮古病院への給水を行いました。
- 3月20日(日) 丹波市役所柏原支所水道部事務所に帰庁しました。



職員が撮影した宮古市内の様子(3月17日撮影)



永井副市長に活動報告をする1班

第2班



- 3月18日(金) 午前8時40分
水道部職員3名が、被災地に向けて柏原支所を出発。
- 3月19日(土) 岩手県盛岡市、新庄浄水場に到着。
- 3月20日(日) 午前中は宮古市に向かい、県立宮古支援学校で給水パックの配布を行いました。
午後は女遊戸(おなっぺ)地区で市民の方に給水パックを配布。
また、避難所となっている愛宕小学校と浄土ヶ浜パークホテルで給水活動を行いました。
- 3月21日(月) 檜内(かしない)地区の加圧ポンプに給水。
県立宮古北高校付近の田老地区で給水パックを配布しました
- 3月23日(水) 丹波市柏原支所水道部事務所に帰庁。

第3班



- 3月21日(月) 午前6時 盛岡市を目指して水道部事務所を出発。
- 3月22日(火) 盛岡市新庄浄水場に到着。
- 3月23日(水) 大槌町へ向かい、岩手県立大槌高等学校の受水槽と炊き出し用のタンクに給水。
その後、障害者支援施設『四季の郷』の受水槽へ給水を行いました。
- 3月24日(木) 午前とは前日と同じ大槌町の障害者支援施設『四季の郷』の受水槽へ給水。
午後は、「桜木町周辺に行き、放送しながら水を配ってほしい」との要請を受け、桜木町周辺で活動しました。
- 3月25日(金) 老人保健施設『ケアプラザおおつち』の受水槽に3回給水、障害者支援施設『四季の郷』の受水槽に1回の給水を行いました。
また、大槌町立小槌小学校の近くにある託児所に訪問し、給水パックに補水を行いました。
- 3月27日(日) 午後5時30分
丹波市柏原支所水道部事務所に帰庁しました。

第4班



- 3月24日(木) 午前8時 大槌町水道事業所を目指して水道部事務所を出発。
- 3月25日(金) 大槌町水道事業所に到着。盛岡市上下水道局に向かう。
- 3月26日(土) 老人保健施設『ケアプラザおおつち』の受水槽へ午前3回、午後2回、計5回の給水を行う。
- 3月27日(日) 老人保健施設『ケアプラザおおつち』の受水槽へ計4回の給水を行う。
- 3月28日(月) 老人保健施設『ケアプラザおおつち』の受水槽へ3回、浴槽へ1回の給水を行う。
- 3月30日(水) 丹波市役所柏原支所水道部事務所に帰庁しました。

第5班



- 3月27日(日) 午前8時30分 大槌町水道事業所を目指して水道部事務所を出発。
- 3月28日(月) 大槌町水道事業所に到着。
- 3月30日(水) 大槌町で給水活動。老人保健施設『ケアプラザおおつち』へ計5回の給水を行い、避難所となっている弓道場の給水タンクの状況を確認して活動を終了しました。
- 3月31日(木) 老人保健施設『ケアプラザおおつち』に5回の給水、障害者支援施設『四季の郷』に1回の給水を行いました。
- 4月2日(土) 午後6時 丹波市役所柏原支所水道部事務所に帰庁しました。

第6班



- 3月30日(水) 午前8時30分 大槌町を目指して水道部事務所を出発。
4月1日(金) 本日より給水活動場所が大槌町から陸前高田市に変更。
陸前高田市にある『希望ヶ丘病院』の受水槽に給水を行いました。
4月2日(土) 『希望ヶ丘病院』と『ひかみの園』へ4回の給水を行いました。
4月3日(日) 『希望ヶ丘病院』と『ひかみの園』へ5回の給水を行いました。
4月5日(火) 午後6時 丹波市役所柏原支所水道部事務所に帰庁しました。

第7班



- 4月2日(土) 午前8時30分 陸前高田市を目指し、水道部事務所を出発。
4月3日(日) 6班と合流し、『希望ヶ丘病院』への給水活動を行いました。
4月4日(月) 『希望ヶ丘病院』と『ひかみの園』へ4回の給水を行いました。
4月5日(火) 『希望ヶ丘病院』と『ひかみの園』の受水槽へ5回の給水を行いました。
4月6日(水) 下船渡公民館、下船渡駅前、南笹崎公民館、大船渡小学校などで給水活動を行いました。
4月8日(金) 午後5時10分 丹波市役所柏原支所水道部事務所に帰庁しました。

第8班



- 4月5日(火) 午前8時30分 水道部事務所を出発しました。
- 4月6日(水) 岩手県気仙郡住田町役場で第7班と合流し、給水活動を行いました。
- 4月7日(木) 陸前高田市へ向かい、『希望ヶ丘病院』と『ひかみの園』の受水槽へ5回の給水を行いました。
- 4月8日(金) 前日の地震の影響で停電している中、陸前高田市へ向かい『希望ヶ丘病院』と『ひかみの園』へ給水を行いました。
- 4月9日(土) 前日に引き続き『希望ヶ丘病院』と『ひかみの園』へ向かい、4回の給水を行いました。
- 4月11日(月) 午後5時10分 丹波市役所柏原支所水道部事務所に帰庁しました。

第9班



- 4月8日(金) 午前8時30分 第8班と合流するため、陸前高田市を目指し丹波市役所柏原支所水道部事務所を出発しました。
- 4月9日(土) 午後3時すぎ第8班と合流。給水活動を行いました。
- 4月10日(日) 『希望ヶ丘病院』と『ひかみの園』へ5回の給水を行いました。
- 4月11日(月) 『希望ヶ丘病院』と『ひかみの園』の受水槽へ6回の給水を行いました。
合わせて、病院に避難されている方に給水パックの配布も行いました。

現地の様子



津波で被害を受けた宮古市内(3月20日撮影)

現地はとても混乱した状態で、想像以上に被害が大きく驚きを隠せません。



陸に船が横たわっている情景にショックを受け、災害の恐ろしさを痛感しました。

津波で車道際まで流された船のすぐ横を
通過する丹波市の給水車
宮古市内(3月17日撮影)



ほとんどが瓦礫になってしまった大槌町内の様子
(3月23日撮影)

1階部分が崩れてしまった建物
釜石市内(3月23日撮影)



受水槽に給水を行った介護老人保健施設『ほほえみの里』
(3月12日撮影)



大槌町内に設置され始めた仮設住宅
(3月25日撮影)





JR大船渡線竹駒駅の様子
陸前高田市内(3月29日撮影)



『ケアプラザおおつち』の受水槽
に給水を行っている様子
(3月31日撮影)



陸前高田市内の様子
(4月1日撮影)



避難場所となっている公民館などでは、水がなくなると道路から見えるように「給水求む」の看板が立てられる。その看板を見つけると、避難所の前に並べられたポリタンクへ給水を行い、また別の場所へ向かう。

陸前高田市内(4月9日撮影)

住居があったと思われる場所に立てられた、安否を知らせる看板

陸前高田市内(4月7日撮影)



道案内の看板が流されたため、手作りでつくられている

陸前高田市内(4月7日撮影)

2017年10月10日
2017年10月10日
2017年10月10日
2017年10月10日
2017年10月10日

2017年10月10日

2017年10月10日

2017年10月10日
2017年10月10日
2017年10月10日
2017年10月10日
2017年10月10日

2017年10月10日

2017年10月10日

2017年10月10日

2017年10月10日

2017年10月10日

2017年10月10日

2017年10月10日